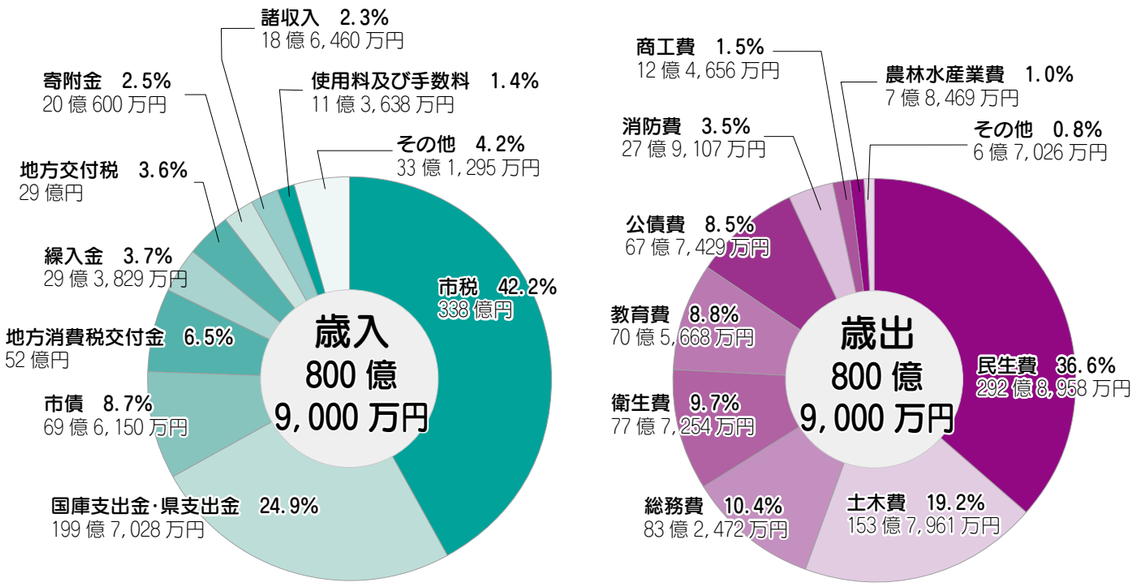
新年度の予算編成

予算編成にあたっては、事業の重要性や必要性、費用対効果等を検証するとともに、限られた財源を効果的・効率的に配分するための精査や財源確保に努めました。

■一般会計の歳入・歳出



■令和５年度の予算総額

	令和５年度予算額	令和４年度予算額	伸び率
一般会計	**800 億 9,000 万円**	**781 億 8,000 万円**	**2.4%**
特別会計	**413 億 5,300 万円**	**417 億 3,800 万円**	**－0.9%**
・国民健康保険事業	200 億 5,200 万円	205 億 7,600 万円	－2.5%
・土地取得事業	1 億 1,800 万円	9,100 万円	29.7%
・介護保険事業	182 億 1,000 万円	180 億 8,700 万円	0.7%
・後期高齢者医療事業	29 億 7,300 万円	29 億 8,400 万円	－0.4%
企業会計	**293 億 8,900 万円**	**292 億 6,500 万円**	**0.4%**
・病院事業	128 億 2,100 万円	125 億 3,200 万円	2.3%
・水道事業	59 億 8,500 万円	59 億 5,200 万円	0.6%
・下水道事業	105 億 8,300 万円	107 億 8,100 万円	－1.8%
全会計合計	**1,508 億 3,200 万円**	**1,491 億 8,300 万円**	**1.1%**

※伸び率は、小数点以下第２位を四捨五入したものです。

用語解説

▶一般会計
市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、福祉や教育、道路の整備などの事業を行うための会計

▶特別会計
国民健康保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定収入で、その支出を賄う会計

▶企業会計
病院の診察料や水道料金などの特定の収入を財源とし、独立して行う特別会計の中で、地方公営企業法の適用を受ける会計

【柱６】笑顔があふれ健康で心豊かに暮らせるまち

▶フレイル対策事業　【504 万円】
高齢者自身によるフレイルチェックや活動の核となる市民サポーターの養成を行う地区を拡大することで、自分ごと化によるフレイル予防と主体的な社会参画を進め、健康寿命の延伸を図ります。

▶スポーツ施設マネジメント事業　【３億 4,040 万円】
市民体育館と旧静浦東小屋内運動場の解体や、戸田B&G海洋センターの施設改修工事を進めるほか、中心市街地の市有地を活用して、ストリートスポーツに触れる機会の提供を行うなど、スポーツ環境の適正化を進めるとともに、市民が気軽にスポーツを楽しめる環境の充実を図ります。

▶芸術文化振興事業　【705 万円】
▶御用邸記念公園茶会開催事業　【70 万円】
▶市民参加型文化事業　【100 万円】
市制 100 周年を契機として、地域の特色ある芸術文化を次世代に継承するため、50 回の節目を迎える「沼津市芸術祭」をはじめ、「ぬまづ茶会」や市民が歌う第九演奏会などを市制 100 周年記念事業として実施します。

市民が歌う第九演奏会

▶沼津ゆかりの作家顕彰事業【120 万円】
▶市制 100 周年記念企画展開催事業　【100 万円】
市制 100 周年を記念して、名誉市民である芹沢光治良、井上靖、大岡信など、本市ゆかりの作家をテーマとした企画展や、明治時代から現代までの沼津のあゆみを写真で紹介する特別展を開催します。

▶看護専門学校ＩＣＴ環境整備事業　【507 万円】
医療環境のＩＣＴ化に対応できる質の高い看護実践能力を備えた看護師を育成するため、ＩＣＴ環境の整備を進めます。

【柱７】安全・安心のまち

▶公共交通ネットワーク形成事業　【6,230 万円】
▶自転車活用推進事業　【1,380 万円】
路線バスの運行水準の確保や使いやすい利用環境の整備を促進するとともに、原駅自転車等駐車場の拡幅・トイレ設置工事を実施するなど、安全で快適な交通社会の推進に取り組みます。

▶消費者行政経費　【286 万円】
悪質電話対策機器購入費補助の年齢制限を撤廃するなど、複雑化・巧妙化する特殊詐欺や悪質商法による被害の未然防止に努めます。

▶総合的治水対策整備事業　【3億 4,200 万円】
常襲浸水地域の浸水被害を軽減するため、沼川・高橋川流域において井戸川雨水貯留池の築造工事及び青野排水機場の整備を進めるとともに、大平地区において、大平江川排水機場の築造工事を進めます。

大平江川 狩野川合流部付近

▶津波対策事業　【1,100 万円】
県が進める津波災害警戒区域の指定に合わせて、津波ハザードマップの更新を行うとともに、新たな「沼津市地震・津波対策アクションプラン」を策定します。

▶盛土対策事業　【150 万円】
違反盛土行為を防止するため、県と連携して行政指導及び行政処分を実施するとともに、定期パトロールや監視カメラの設置等により、監視体制を強化します。

【柱８】環境と共生する持続可能なまち

▶ゼロカーボンシティNUMAZU2050 推進事業　【2,620万円】
「公共施設における再生可能エネルギー導入計画」を策定するとともに、PPA 方式による太陽光発電設備の設置に対する補助や、電気自動車の導入をはじめとする脱炭素経営に意欲的な市内事業者を後押しするための各種取組を進めるなど、再生可能エネルギーの導入や、省エネルギーの促進を図るための施策を実施します。

▶中間処理施設整備事業　【４億 760 万円】
敷地造成工事や中継・中間処理施設の解体工事に着手するとともに、実施方針や要求水準書を作成するなど、事業者選定に向けた準備を進めます。

中継・中間処理施設